

平成 27 年 10 月 6 日

会員事業者 経営者 各位

一般社団法人高齢者住宅推進機構

## 高齢者の虐待防止等に関する業界全体の取組み等について

拝啓、時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

今般、マスコミ報道等でご高承の通り、高齢者住まい（有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅等の総称とします。）の入居者に対する虐待行為や重大な事故が明らかになっています。虐待行為は、絶対に許されるものではなく、誠に残念に思います。

高齢者虐待に関しては、単に 1 施設、1 職員が引き起こした事件として終わらせることなく、皆様とともに、業界全体で再発防止に取り組んでいくことが必要と考えております。

この度、推進機構は他的高齢者住まいに関連する 3 団体（公益社団法人全国有料老人ホーム協会（有老協）、一般社団法人全国特定施設事業者協議会（特定協）、一般財団法人サービス付き高齢者向け住宅協会（サ住協））とともに、平成 27 年 4 月 1 日に設立した**高齢者住まい事業者団体連合会**（略称：高住連。代表幹事：市原俊男）の取組みに賛同し、高齢者の虐待防止等に関する以下の 3 つの取組みに参画することといたしました。

- ① 高齢者住まいにおける虐待防止等のための強化ポイント（別添）の会員企業等への発信
- ② 虐待防止のための職員向け研修資料等の情報提供
- ③ 経営者・管理者向け「虐待防止等研修」の開催（全国 8 会場の予定）

まず、上記①の資料を参考に、経営者が先頭に立って、虐待につながる可能性の高い「認知症等の入居者の対応」に苦慮する「現場の職員を孤立」させることなく、専門性の高いチームケアが実現できるよう、改めてご確認をお願いいたします。

上記②の研修資料等については、今後、当機構のホームページに掲載（10 月中を目途）し、ダウンロードしてご活用いただけるように準備をしております。

上記③の研修については、全国 8 会場において、出来るだけ多くの経営者等の方に参加いただけるように現在検討しており、10 月半ば以降、詳細についてご連絡をしております。

お問合せ先：一般社団法人高齢者住宅推進機構 事務局 担当：根岸・保科

電話：03-6682-3685 FAX：03-6686-1411

e-mail：info@shpo.or.jp URL：http://www.shpo.or.jp/

※この文書は、各団体から会員事業者の法人あてに送付させていただいております。

ほぼ同様の内容での重複送信がありましたら、ご容赦ください。